



八小だより

令和8年度 第5号



八幡小学校

令和8年9月3日

校長 篠原 督人

朝夕の風にほんのりと秋の気配が感じられるようになりました。保護者や地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対し、温かいご理解と多大なるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

長かった夏休みが明け、校舎には子どもたちの元気な笑顔と活気ある声が戻ってきました。日焼けした引き締まった表情や、一回り大きく成長した姿に、頼もしさを感じる季節です。保護者や地域の皆様におかれましては、大きな事故や怪我もなく、無事に2学期を迎えられましたことに深く御礼申し上げます。

2学期の展望

1年の中で最も長く、行事も多い2学期は、子どもたちが心身ともに大きく飛躍する大切な期間です。宿泊学習や修学旅行などの大きな行事を通して、仲間と協力し、試練を乗り越える経験を重ねてまいります。その中で、「自分で考え、判断し、行動する力」や、互いを思いやる心を育てていきたいと考えております。

地域と学校の絆を感じる2学期のスタート

8月30日、まだ厳しい残暑が続く中、チーム八幡の皆様が小学校の運動場の除草作業をしてくださいました。「子どもたちが気持ちよく2学期を迎えられるように」という温かい思いが込められたその作業は、子どもたちを支える大きな愛情そのものです。まもなく始まる陸上の放課後練習も、この整えられた最高の環境の中で、子どもたちは思い切り走り、全力で取り組むことができます。

自分たちのために汗を流してくださる地域の方々の姿は、子どもたちにとって何よりの生きた教材です。感謝の心を持ち、今度は自分たちが周りの人のために何ができるかを考える、そんな豊かな心を育むきっかけになると確信しています。

学校、そして子どもたちのために尽くしてくださるチーム八幡や地域の皆様、本当にありがとうございます。いただいた温かいお気持ちを胸に、教職員一同、2学期も子どもたちの健やかな成長のために全力を尽くしてまいります。



命を守る行動を共に

9月1日、河川氾濫を想定した「垂直避難訓練」を、こども園園児と職員の皆さんも一緒に実施しました。災害はいつ、どのような形で起こるか分かりません。今回の訓練は、

小学校とこども園が連携したスムーズな避難経路の確認だけでなく、子どもたち一人一人の防災意識を高める貴重な機会となりました。今後も、地域や関係機関としっかりと連携しながら、安全で安心な学校づくりに努めてまいります。保護者の皆様におかれましては、ご家庭での防災について話し合うきっかけにいただければ幸いです。

